第1回 厚生労働省医師偏在対策推進本部

議事概要

- 〇 日時 令和6年9月5日(木)13:10~13:30
- 〇 場所 厚生労働省省議室(9階)
- 〇 議題 医師偏在対策の推進について

議事概要

- 冒頭、武見厚生労働大臣より、
 - ▶ 急激な人口構造の変化や医師の高齢化の状況を踏まえると、医師の偏在対策は「待ったなし」の課題だと考えており、この解消なしに、国民皆保険制度を維持することはできないという切迫感を持っているため、先日「近未来健康活躍社会戦略」の中で医師偏在対策のパッケージの骨子案を示したこと
 - ▶ これらの取組の検討と推進に当たっては、厚生労働省において関係部局が一丸となって、横断的かつ戦略的に取り組むことが重要であるため、厚生労働省内に「厚生労働省医師偏在対策推進本部」を設置したこと
 - ▶ 私(武見大臣)が本部長として全体の指揮をとり、医師偏在の解消を 実現すべく、具体策の検討を加速させること が説明された。
- ・ その後、医師偏在是正に向けた総合的な対策パッケージの骨子案の主な論点について、本部全員が共通認識を持って施策を進めることができるよう、本部の構成員による意見交換が行われた。